

地域ネットワークニュース

～平成29年10月の勉強会のお知らせ & 9月の勉強会報告～

第237回 地域ネットワーク勉強会

精神障害者への地域生活支援から見てきたこと

講師：茨城県立こころの医療センター 地域医療連携室
成島俊治氏（精神保健福祉士）

10月24日(火)
午後7時～午後9時

※開催場所にご注意ください!!

場 所：神栖市はさき福祉センター2階 多目的ホール
(神栖市土合本町3-9809-158)

何らかの精神障害を抱える方は、気分の落ち込みや意欲の低下など、目には見えない生活のしづらさが出て来てしまう可能性が高く、家族は「2ヶ月以上も家から出ないけど、大丈夫なのかなあ」、「本人は、働きたいと言っているけど、本当に仕事ができるのかなあ」などの不安を抱えてしまうことがあります。

このような不安は、定期通院や服薬による症状の安定と家族や支援者をはじめとする周囲の人たちが病気や障害への理解を深めることで、確実に小さくなっていきます。

今回の勉強会では、茨城県における精神医療の基幹病院として診断・治療・社会復帰支援を行っている茨城県立こころの医療センターから、地域医療連携室 相談員の成島俊治氏を講師としてお招きします。

統合失調症を中心とした精神障害の特徴や当事者が抱える生活のしづらさについて、また、医療と地域生活の橋渡し役としての経験から見てきた家族による支援や、専門家などによる支援のポイントについてお話ししていただきます。

当事者及びその家族はもちろん、医療機関相談室職員や障害福祉サービス事業所職員などの支援者、精神障害者支援に関心のある方々の参加をお待ちしております。



※申込み・問合せ先：神栖市社協 波崎支所 地域福祉推進センター 担当：高岡・篠塚 0479-48-0294

※当日は勉強会会場内に情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所のパンフレットやチラシ、研修会案内などありましたら是非ご持参下さい。ご参加頂く皆様からの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先：神栖市社協 地域福祉推進センター 担当：高岡 電話 0479-48-0294



第236回 地域ネットワーク勉強会(ボランティア講演会合同開催) 報告 平成29年9月2日開催 <参加者66名>

今、ボランティアの本質と価値を見つめてみよう

講師：小原宗一氏

【NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会理事】

今回の勉強会では、「ボランティアの考え方の基本原則」や「なぜ地域ボランティアが必要なのか」など、ボランティア活動の意味、価値についてお話し頂きました。

ボランティアとは『個』の活動が原点であり、命令されてやる活動ではありません。やる、やらないを自分で決めることができます。興味、関心は人によって違いがあり、やりたいことは同じではないし、ボランティア活動をしなければならぬ義理もありません。ボランティア活動の良いところは“自由で楽しく、自分で活動を選択でき自分のペースで参加することができる”ことです。そして、人に喜んでもらったときにやりがいや充実感を味わうことができます。

ボランティア活動を通じて、“地域や社会の問題が身近になる→人ごとではなく自分事として考える→誰かの役に立ちたい、地域に貢献したい”といった、「ほっとけない」、「地域を良くしたい」気持ちが高まることで、住みよいまちづくりの基礎を築くことに繋がることを学ぶことができました。